

# 地理総合・地理探究

**問題 1** ある自治体から皆さんに依頼がありました。依頼の内容は、「実際にわがまちを訪れ、高校生という若い皆さんの視点で、住民が気づいていない観光資源を発掘して、住民に紹介してください。」というものです。こうした依頼に関する次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

このような依頼を果たすために活用できるのが ( 1 ) です。( 1 ) は標準的には、まず主題や対象の選定からはじまり、事前調査として欠かせない文献情報調査(資料調査)、( 2 )、調査のまとめ、発表(報告)をもって完結します。この場合、主題や対象は定まっています。そこで、この依頼を受けたときに考えなければならないのは、どのように準備し、どのような手順で観光資源を発掘し、住民に紹介するかです。

この依頼の場合、文献情報調査にはその自治体に関するさまざまな情報を集めることが含まれます。そのためには ICT の活用が不可欠です。[ A ] の利用はそのひとつです。自治体や観光協会の [ B ] にあたるのも、情報収集の第一歩としては有効です。主に個人が [ C ] で発信している当該自治体関連の観光情報を収集・分析しておくことも役立つでしょう。しかし忘れてはならないのは、紙媒体にあたることです。なぜなら、[ A ] が普及する以前の膨大な情報の集積は印刷物によってなされているからです。

文献情報調査では、文字情報だけでなく、統計情報や地図も重要です。地図は、当該自治体にかかわる自然だけでなく、人文的・社会的なさまざまな事象の配置を表現しているからです。【 I 】だけでなく、依頼の目的に沿った【 II 】を活用できるなら、準備はよりの確なものになるでしょう。

事前準備でもうひとつ欠かせないのは、文献情報調査を踏まえて、その自治体を訪問したときに何をどのように行うのかを具体的に定めておくことです。これが ( 2 ) の内容になります。それには、観察、アンケート調査、聞き取り調査などが含まれます。観光資源の発掘の場合には、観察がかなり重要になります。

観察結果などを現場でまとめておくにはフィールドノートも便利ですが、観光資源を発掘するならビジュアル情報は不可欠です。そのためには、[ D ] やタブレット、デジタルカメラの活用がかかせません。それらで得た動画や写真

を  上の地図にひもづけておけば、以後の情報整理や分析がはかどります。

住民に成果を紹介する方法で本格的なものは報告書ですが、より身近なものは発表（報告）会の開催です。複数のグループに分かれ、聴衆に即応して発表（報告）する手法としては、（ \* ）があります。

問1 空欄（ 1 ）、（ 2 ）にあてはまる語を答えなさい。

問2 空欄  ～  にあてはまる語を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

ア) ソーシャルネットワーキングサービス

イ) インターネット      ウ) データセンター      エ) モバイル通信

オ) スマートフォン      カ) ウェブサイト（ホームページ）

キ) ファクシミリ

問3 空欄【 I 】【 II 】にもっともあてはまる地図の種類を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

ア) 分布図      イ) 階級区分図      ウ) 主題図      エ) 流線図      オ) 一般図

問4 空欄（ \* ）は模造紙などに発表（報告）内容をまとめたものを口頭で説明する方式であり、その場で質疑応答が行われるため、発表（報告）内容に対する理解が深まりやすい。このような方式の名称を答えなさい。

**問題 2** 次の会話文を読んで、下記の設問に答えなさい。

X：「図を見て、世界の乾燥地域の広さに驚きました。」

Y：「確かに。世界の陸地の約四分の一が乾燥帯に分類されるんだ。乾燥帯でも気候条件には違いがあるよ。」

X：「海の近くは湿気が多いような気もしますが、沿岸地域にも雨が降りにくい地域があるんですね。」

Y：「乾燥地域の様子も、地域によってずいぶん違うんだよ。」

X：「ところで、砂漠化とはどういうことなのでしょうか？」

Y：「乾燥地域やその周辺で、気候変動と人間活動の影響などが重なって植生が失われ、土地の生産条件が悪化する現象を指すんだ。」

X：「なるほど。そうすると、砂漠周辺のステップ地域も砂漠化の危険があるということになりますね。」

Y：「日本も世界の砂漠化防止に関する対策に積極的に関わっているんだよ。」

X：「それは知りませんでした。乾燥地域や砂漠化について、もっと詳しく調べてみたいと思います。」

※この図は、著作権の関係により掲載できません。

タイトル : Ecosystems and Human Well-being: Current State and Trends

著者 : Millennium Ecosystem Assessment

出版社 : Island Press

ページ数 : pp.627 Figure 22.1. Dryland Systems and Subtypes

問1 下線部(1)に関して、図から読み取ることができるものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

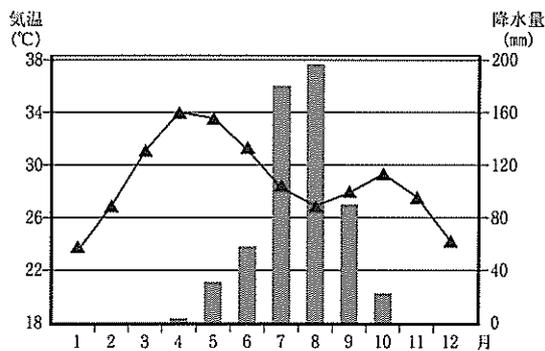
ア 緯度で見ると、乾燥地域は赤道付近に広く分布する。

イ 大陸ごとにみると、乾燥地域の占める割合はアフリカでもっとも大きい。

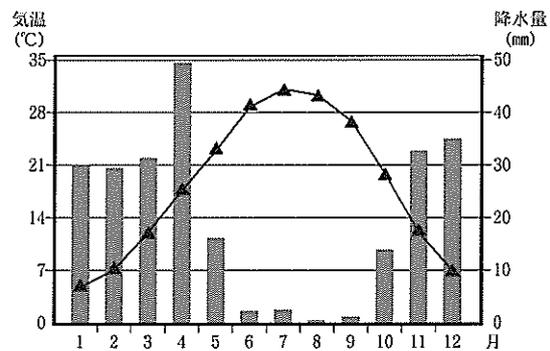
ウ 南北半球で比べると、乾燥地域は南半球により多く分布する。

エ 沿岸地域で比べると、乾燥地域は南北アメリカ大陸の東岸よりも西岸に多く分布する。

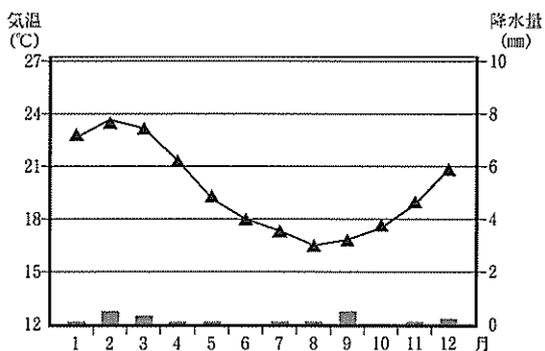
問2 下線部(2)に関して、下の雨温図は、図中の①～④の4つの地域の代表的な都市のものである。②に該当するものを、次のア～エから選び、記号で答えなさい。



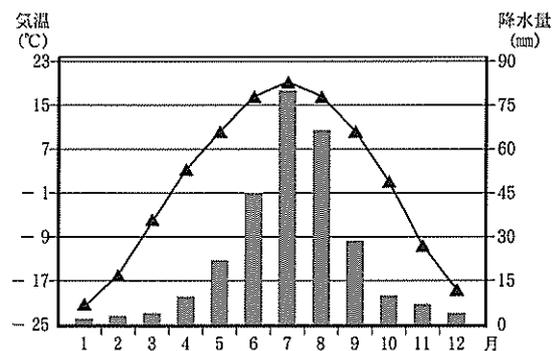
ア



イ



ウ



エ

—▲— 平均気温平年値    ■ 降水量平年値  
(気象庁「地点別平年値データ・グラフ」より作成)

問3 下線部(3)に関して、図中の㊸地域が乾燥する原因としてもっとも適切なものを、次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア 赤道付近で発達する熱帯低気圧が貿易風によって西進するため。
- イ 沖合の寒流の影響で上昇気流が発生しにくいから。
- ウ 偏西風に対して山かげにあるから。
- エ 亜熱帯高圧帯の勢力が海岸部まで及ばないから。

問4 下線部(4)に関して、乾燥地域では地下用水路が発達しているところがある。

イランでは地下用水路のことを何というか。カタカナ4文字で答えなさい。また、次のア～エから誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア 近年の人口増加と気候変動の影響により、地下水位が低下している。
- イ 土壌の塩分濃度が上昇することによって、塩害が引き起こされている。
- ウ 農業技術の進歩が遅れ、農産物の品質が低いため競争力が低下する。
- エ 農業生産コストが低く、交通インフラが整備されて市場で競争力をもつ。

問5 下線部(4)に関して、乾燥地域の変化について述べた次のア～エから誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア サウジアラビアは、1980年代に灌漑設備の整備などによって一時的に小麦の輸出国となったことがあるが、近年は輸入国となっている。
- イ シンチヤンウイグル自治区では、古くから遊牧が行われてきた地域を中心に、扇状地の地下水を利用した乾燥農法で綿花などが栽培されている。
- ウ かつてゲルを用いて遊牧生活を送っていたモンゴル人は、政府の定住化政策によって都市に居住する傾向にある。
- エ 北アメリカのグレートプレーンズは、センターピボット方式の導入により、放牧地から大規模な酪農地域へと変化した。

問6 下線部(5)に関して、アフリカ大陸北部の砂漠の南縁に沿って帯状に広がる半乾燥地域を何というか。カタカナ3文字で答えなさい。

問7 下線部(6)に関して、図中の⑥地域周辺で砂漠化の進行が著しい国ぐにについて述べた文章のうち下線部が誤っているものをア～エから選び、記号で答えなさい。

ア チャドの国境付近では、1970年代以降、砂漠化の進行に伴い内陸湖の面積が大幅に減少した。

イ スーダンでは、繰り返し見舞われる干ばつに加え、不安定な政治情勢が土地の荒廃を助長している。

ウ アルジェリアでは、サハラ砂漠の北進により、地中海性低木帯に続くステップ地帯の放牧地や農地が減少している。

エ セネガルでは、自給作物である落花生の生産増加を目指し、雑穀との輪作から単一の作物に絞った耕作を行った結果、砂漠化が進行した。

問8 下線部(7)について、国連などの国際機関やNGOが砂漠化の防止に取り組んでいる。砂漠化防止に関する対策の例を一つ挙げなさい。

**問題 3** 都市に関する次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

都市は、その主な機能によって生産都市、交易都市、消費都市に分類することができる。

生産都市に分類されるのは、工業都市、鉱業（鉱山）都市などである。工業都市はイギリスの産業革命<sup>a</sup>をきっかけに大量に誕生し、工業化の波が伝播するにつれて世界に広まった。工業化は地下資源に対する需要を増大させた。それとともに従来は鉱山集落が都市に発達したり、あらたに鉱山が開発されて鉱業都市が生まれたりした。南アフリカの（ 1 ）は後者の例である。鉱業都市は、資源の枯渇<sup>b</sup>などによって衰退することがある。

生産都市の発達には、巨大な富の蓄積、鉱工業などに対する投資需要の増大、生産物取引の拡大をもたらした。それらによって、金融・交通・商業・貿易などを主機能とする交易都市も発達した。もちろん、交易もそれを担う都市も工業化以前から存在する。たとえばアラビア半島南部の（ 2 ）は、インドとヨーロッパを結ぶ交通の要衝として、古くから港湾・貿易都市として栄えた。

工業化以前の時代では、都市といえばその多くが消費都市であった。消費都市とは、政治・軍事・宗教・学術・観光・休養などを主とする都市のことである。工業化以前から存在した消費都市としては、たとえばイスラームの聖地である宗教都市の（ 3 ）がある。

現代の大都市は、生産・交易・消費の都市機能をあわせもつ。さらに周辺都市を含めた大都市圏が形成される場合には、中核となる大都市にさまざまな中枢機能が集積し、周辺都市は大都市の機能の一部<sup>c</sup>を分担することになる。住宅都市（ベッドタウン、ドームトリートン）がその好例である。

問 1 下線部 a 産業革命の発祥の地といわれるイギリスの都市を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

- ア) グラスゴー    イ) ダブリン    ウ) マンチェスター  
エ) ミドルズブラ（ミドルスブラ）    オ) ロンドン

問2 空欄（ 1 ）にあてはまる都市を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

- ア) アクラ    イ) ケープタウン    ウ) ハルツーム  
エ) ヨハネスバーグ（ヨハネスブルグ，ヨハネスブルク）    オ) ラゴス

問3 下線部 b に関して、鉱業都市は資源の枯渇以外の原因で衰退することもある。たとえば、代替資源への乗り換えが起きた場合である。1960年代に本格的に生じた石炭から石油・天然ガスへの移行もその例である。この移行は一般的にどう呼ばれているか、7文字で答えなさい。

問4 空欄（ 2 ）にあてはまる都市を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

- ア) アデン    イ) アブダビ    ウ) ダマスカス    エ) トリポリ  
オ) ベイルート

問5 空欄（ 3 ）にあてはまる都市を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

- ア) アブジャ                      イ) ヴァラナシ（バラナシ，ベナレス）  
ウ) ソルトレークシティ    エ) メッカ                      オ) ラサ

問6 下線部 c の 大都市の機能の一部を分担する周辺都市の一般的な名称を答えなさい。

問7 日本の代表的な大都市圏は東京圏，中京圏，大阪圏である。その中心都市である東京特別市，名古屋市，大阪市は都市の立地に適合した3つの自然条件を共有している。その1つが河川である。河川は，とりわけ工業化以前には，内陸部との物流に大きな役割を果たしていたが，現在では物流機能をほぼ喪失している。それ以外の2つの自然条件を図1～3から読み取り，それらがいかなる点で都市の立地に適しているか簡単に説明しなさい。

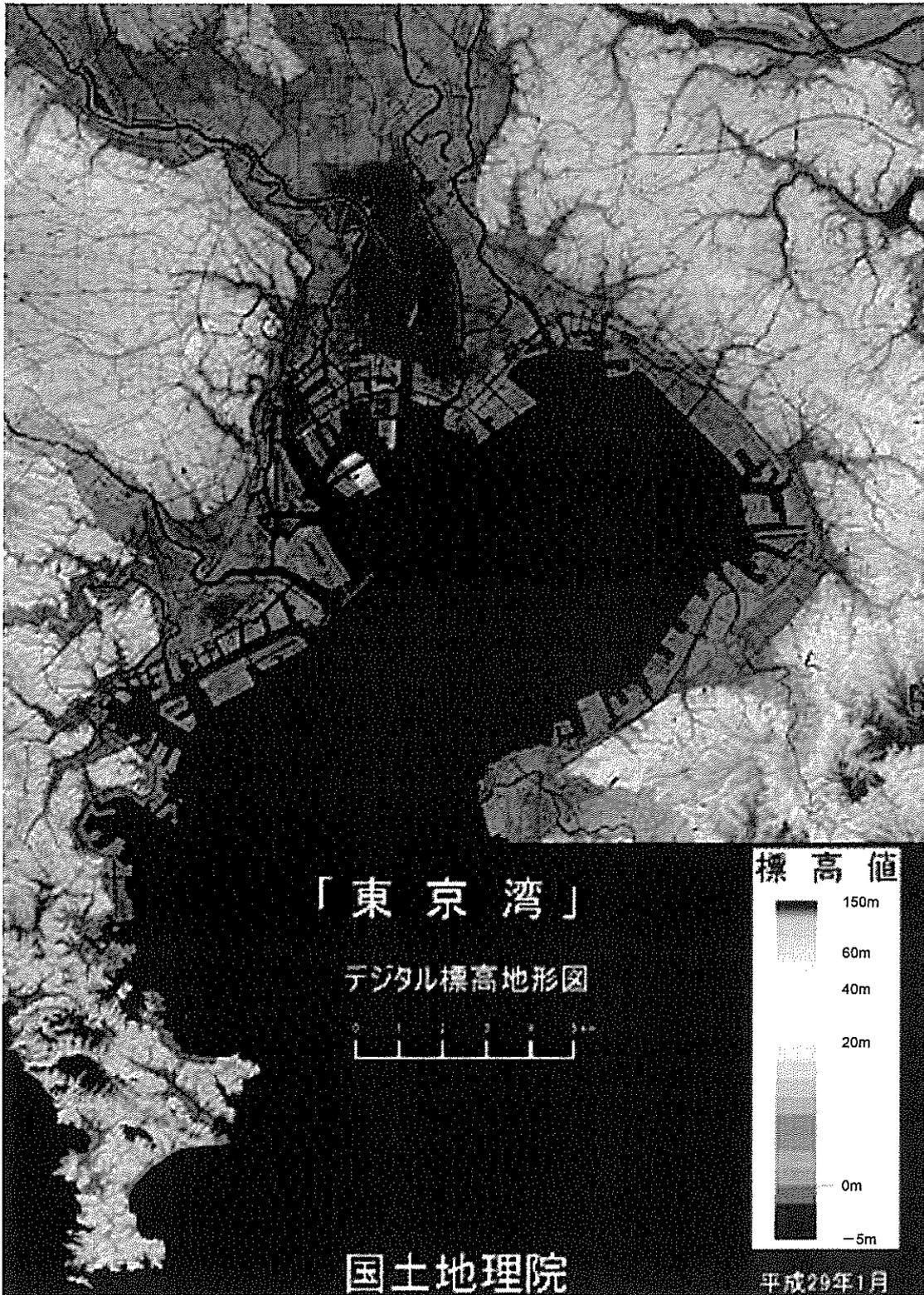


図1 (東京特別市とその周辺)

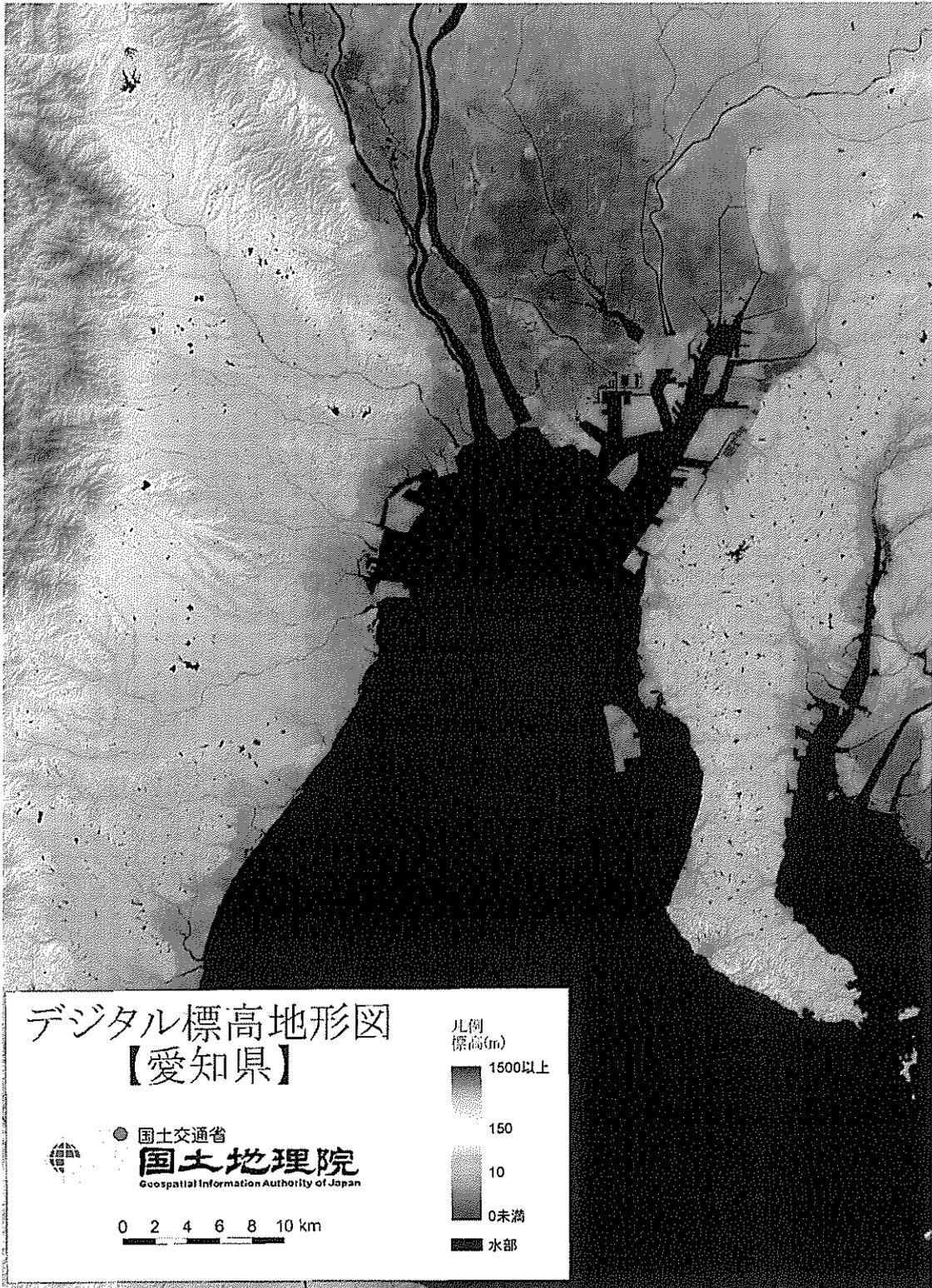


図2 (名古屋市とその周辺)

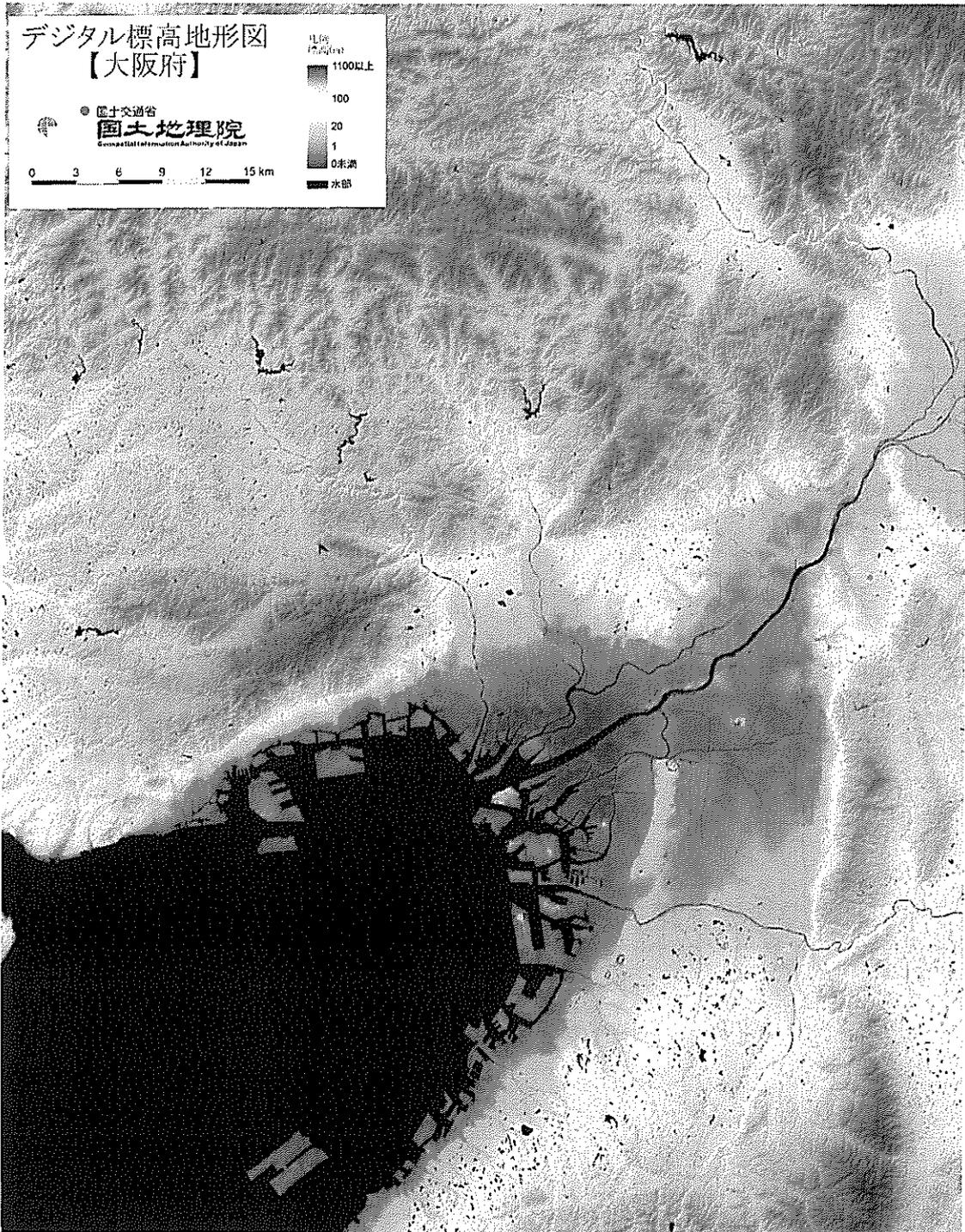
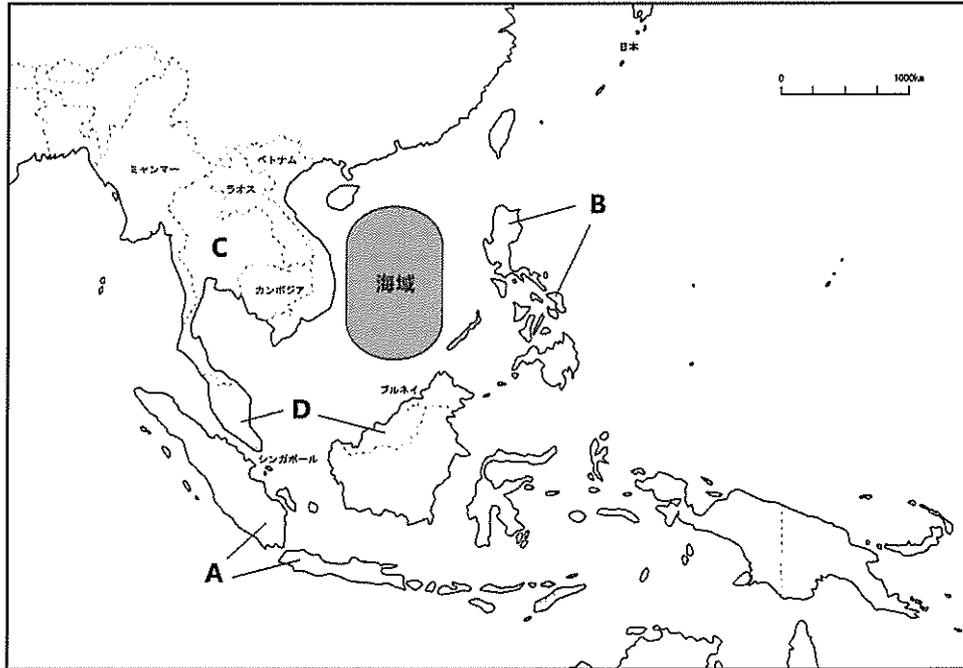


図3 (大阪市とその周辺)

問題4 ASEAN 諸国に関する図と表を参考に、次の文章(1)～(6)を読んで下記の設問に答えなさい。(なお、図と表の A～D は同じ国を示している。)



図(東南アジア)

(白地図専門店 freemap.jp より作成)

表(ASEAN 諸国概況)

国名	人口(万人)	一人あたり国民所得(ドル)	旧宗主国	主要な宗教
A	27,375	4,170	(あ)	イスラーム
B	11,388	3,550	スペインのちアメリカ	(う)
ベトナム	9,747	3,590	(い)	—
C	7,160	7,090	独立国	仏教
ミャンマー	5,380	1,170	イギリス	仏教
D	3,357	10,710	イギリス	イスラーム
カンボジア	1,659	1,580	フランス	仏教
ラオス	743	2,510	フランス	仏教
シンガポール	594	63,000	イギリス	仏教
ブルネイ	45	30,320	イギリス	イスラーム

(データブックオブ・ザ・ワールド2024年版より作成) 統計年次(2021年)

- (1) 中国と ASEAN 諸国の間に、領有権が問題となっている数多くの群島や諸島が分布する① 海域がある。
- (2) メコン川やチャオプラヤ川の河口では稲作に適した② 地形が発達している。
- (3) 表中の ③ A ~ D およびシンガポールは、発足当時からの ASEAN 加盟国である。現在の加盟国は、10か国に増加している。
- (4) ASEAN諸国のある地域は、海上交通の要衝や香辛料作物の産地として古くから注目されていたが、C を除く全域が欧米諸国によって④ 植民地化された。
- (5) 図中の A と B は、日本と同じようにプレートの境界に位置している。そこでは、⑤ 海溝や火山帯に並列した特有な形状の島々が発達する特徴がある。
- (6) ASEAN 諸国は、⑥ 中国やインド、アラビア半島からの商人たちによって多くの文化や⑦ 宗教などが流入した地域で、民族の多様化が進んだ地域でもある。そのため、D では富裕な中国系住民との経済格差を是正するために⑧ ある政策が実行されている。

問1 図を参考に、下線部①の海域名を答えなさい。

問2 下線部②の地形を語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

ア ラグーン    イ 海岸段丘    ウ 三角州    エ 河岸段丘  
オ 扇状地

問3 下線部③のA～Dにあてはまる国の組み合わせとして適切なものを1～5から選び、番号で答えなさい。

	1	2	3	4	5
A	インドネシア	インドネシア	フィリピン	フィリピン	タイ
B	タイ	フィリピン	インドネシア	マレーシア	フィリピン
C	マレーシア	タイ	タイ	インドネシア	マレーシア
D	フィリピン	マレーシア	マレーシア	タイ	インドネシア

問4 下線部④の旧宗主国について、表中の(あ)、(い)にあてはまるものを語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

ア ベルギー    イ オランダ    ウ ポルトガル    エ フランス  
オ ドイツ

問5 下線部⑤にみられるこのような島々の形状の名称を答えなさい。

問6 下線部⑥の出身でこの地域に居住する住民の名称を漢字で答えなさい。

問7 下線部⑦の宗教について、表中の(う)にあてはまるものを語群から選び、記号で答えなさい。

<語群>

ア 仏教    イ イスラーム    ウ ヒンドゥー教    エ キリスト教  
オ ユダヤ教

問8 下線部⑧について、この政策の名称を答えなさい。

問9 表中のシンガポールは一人あたり国民所得が高いが、その説明として誤っているものをア～エから選び、番号で答えなさい。

ア いち早く工業化に成功し、アジア NIEs の一員と呼ばれるようになった。

イ 英語圏で都市基盤が整備され、治安が安定しているので、金融センターが置かれている。

ウ ドイモイとよばれる市場開放政策により、経済が発展した。

エ バイオメディカル・ICT 産業・国際衛星放送などの先端技術に力を注いでいる。